

お住まいの地域の **診断** してみませんか？

ちいきのちからシート

を活用した地域づくりのススメ

近所で気軽に
あいさつできますか？

多様な繋がり

個の力

地域参加

世代を超えて交流する
機会がありますか？

人材

地域力

安心・安全

地域愛着

地域拠点

今お住まいの地域に
住み続けたいですか？

地域の団結力

「ちいきのちからシート」とは？

● 地域の現状や課題を共有するツールです。

・質問に答えることで、「地域住民が協力し合っ
て地域の課題を解決する力」＝**地域力(上図)**を
計り、地域の現状や課題を共有し、地域づくりの
キッカケとするためのツールです。

● 地域の様々な団体で活用できます。

・町会・自治会の役員内や世帯単位、老人会、子
供会、サロン、サークルなど、様々な地域単位で
使用できます。
・定例会、会議、サロンの企画など、地域の方が
集まる機会に活用してみましょう。

- ・自分達の地域に何が足りなく、どんな
ことから始めたらいいかわからない…
- ・地域の課題をみんなで解決したい！
- ・みんなが自分の地域のことをどう考えて
いるのか知りたい！

そういった地域での地域づくりのキッカケ
になるよう作成されたのが、**地域自己診断
ツール「ちいきのちからシート」**です。



禅寺丸柿キャラクター「かきまるくん」

地域自己診断ツール「ちいきのちからシート」を活用した地域づくりの一例

1 住民ニーズと地域課題等の分析

「ちいきのちからシート」の活用

<目的（目標）>

- ◎地域の特徴や課題を共有し、自分たちができることを考えたい！
- ◎地域みんなでこれからの地域づくりを考える機会を作りたい！
- ◎住民一人ひとりが、身近な地域の課題を自分事（我が事）として認識するきっかけにしたい！
- …など、自分たちの地域のことを考えるきっかけづくりになります。

<回答>

- ・集会など、対象者が集まる場で回答様式に記入します。（事前回答も可能です。）

<集計>

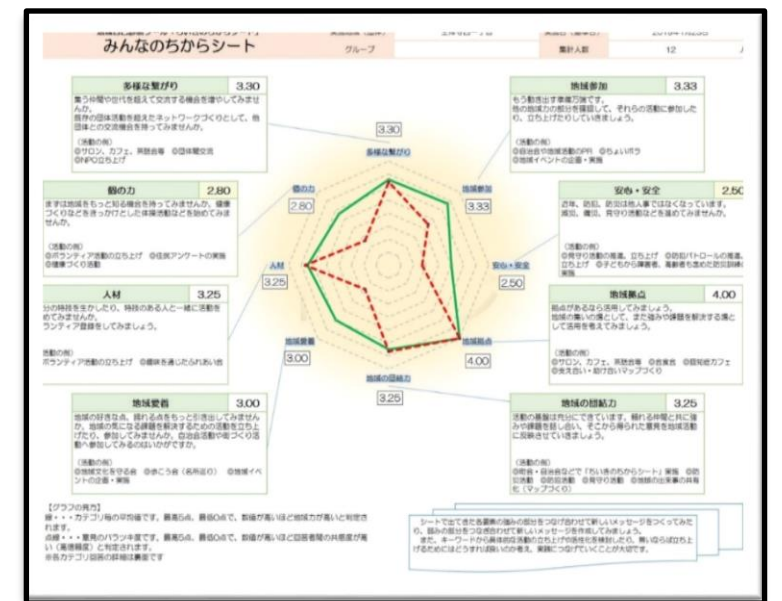
- ・区役所職員等が集計を行います。

地域の特徴や課題の共有（ワークショップ）

- ・区役所職員や地域の専門機関から、「地区カルテ（※）」等を使用して当該地域の統計情報から分かる特徴や地域資源、課題等について説明し、シートの集計結果（①）をお渡しします。
- ・参加者同士で地域の強みや弱みを話し合い、地域課題を整理・共有します。

*例えば…

- ◎地域で自慢できること
- ◎地域にあるもの、足りないもの
- ◎地域に何があるといいか
- ◎何かできそうなことはあるか など



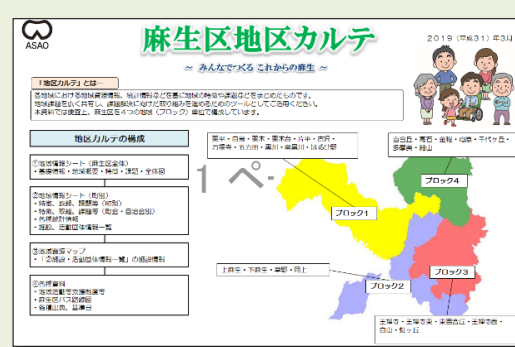
▲①「シート集計結果」
「個人」の地域力と回答者全員から算出された「みんな」の地域力分析結果が出ます。

5 情報収集 情報集約

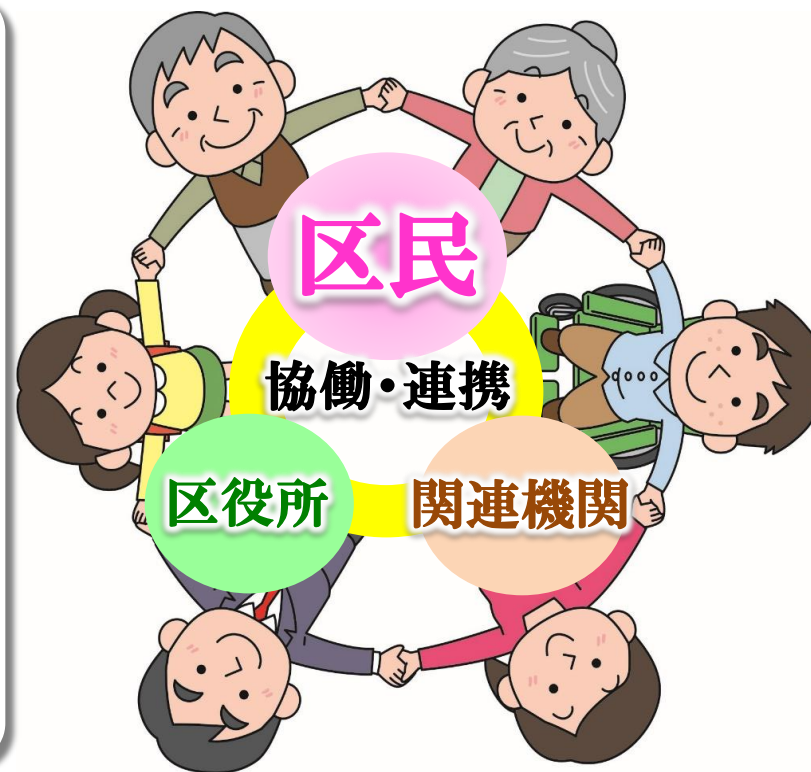
- ・共有した地域の特徴や課題、分析結果、新たに行われた取組は、行政において「地区カルテ（※）」に反映し、市民・行政・事業者間で共有し、今後の地域づくりの参考とします。

（※）「地区カルテ」とは？

「地区カルテ」は地域住民と、小地域ごとに基本的な統計データや地域資源情報を共有し、地域の特徴や課題について話し合い、合意形成を図っていくためのツールとして作成するものです。把握した地域課題は関連する行政計画の策定に際して、今後の施策展開の参考としていきますので、「地区カルテ」の情報は随時更新することが大切

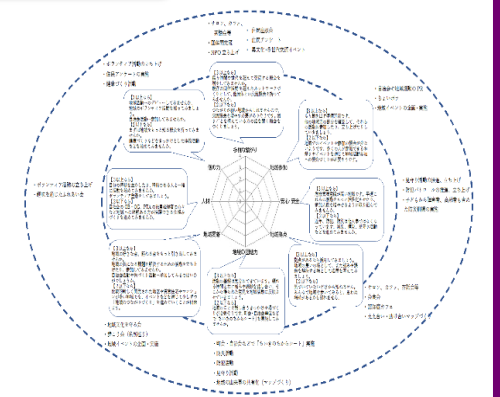


を... 図って... 把握した地域課題は関連する行政計画の策定に際して、今後の施策展開の参考としていきますので、「地区カルテ」の情報は随時更新することが大切



2 課題特定 優先順位の整理

- ・講師（大学教授等）から、ワークショップで出てきた地域の特徴、強みや弱み、地域課題について、専門家の知見に基づいたアドバイスがあります。（※）
- ・「実践に向けた気づきシート」（②）から、シートの集計結果（①）で出てきた各要素の強みの部分を繋ぎ合わせて新しいメッセージを作ってみたり、弱みの部分をつなぎ合わせて新しいメッセージを作成してみましょう。



▲②「実践に向けた気づきシート」

（※）講師の都合等により派遣できない場合があります。

4 住民主体のアクション（行動）

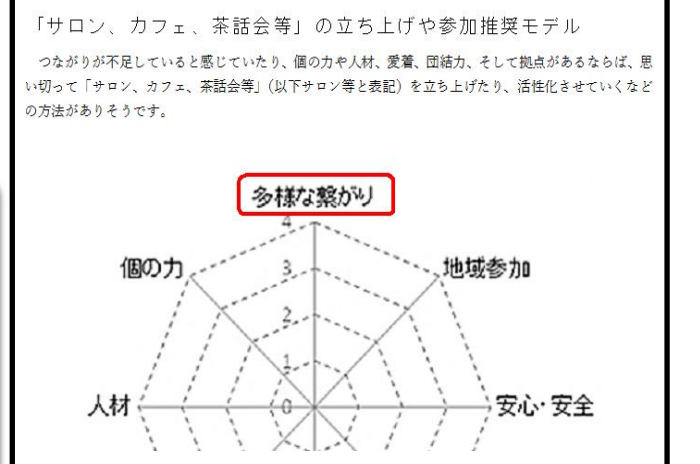
例えば…

- ◎「地域の繋がりがつくりとして、多世代交流イベントをしよう！」
- ◎「みんなが気軽に集える場（サロン）を作ってみよう！」
- ◎「近年開催されていなかったお祭りを再開しよう！」
- ◎「みんなの防災・防犯意識が高いので、活動を強化しよう！」など

実施された取組は、行政等が様々な媒体によって広報し、その活動を地域全体に啓発していきます。行われた取組一つ一つが繋がりを、輪として広がっていきます。

3 課題等へのアクション（行動）の検討

- ・地域の資源や住民の関心事などを考慮した実現可能なアクションを検討します。
- ・取り組むべきアクションを実践する参考マニュアルとして「取組モデルシート」（③）があります。マニュアルには「サロン等立ち上げ編」「見守り活動編」「支え合い・助け合いマップづくり編」「健康づくり活動編」などがあります。
- ・市や関連機関等における支援や補助金制度を上手く活用しましょう。



▲③地域活動実践マニュアル「取組モデルシート」

「ちいきのちからシート」活用実績

これまで様々な地域でシートを体験し、地域づくりに繋がった例もありました♪
その活用実績の一部をご紹介します。



実施地域	主な対象	結果
高石	サロン等	・防犯パトロールがなく、必要性を検討するきっかけとなった。
東百合丘	町会・自治会等	・既存施設の地域開放、地域人材を見つける等、地域資源の掘り起こしが必要。 ・夏祭りを再開するきっかけとなった。 ・他の会との繋がりができた。
千代ヶ丘	町会・自治会等	・地域のことを考える機会となった。
百合丘	サロン等	・以前にあったイベントを復活できれば良い。
下麻生	町会・自治会等	・挨拶をすることでコミュニケーションが取れたり、顔見知りになり繋がる。
王禅寺西	町会・自治会等	・ネットワークを構築したり、若い世代を交え、興味あることや楽しいことをしたい。 ・地域内の事業所と協力・連携して勉強会などを開催したい。 ・回覧やアンケートで困っていること・やりたいことを募ってみたい。
白山	町会・自治会等	・地域全体として、みまもり活動の共通認識が高まるといい。
虹ヶ丘	町会・自治会等	・合同イベントやコミュニティルームの活用方法、活性化に向けた検討をしたい。
上麻生	町会・自治会等	・地区によって課題は様々だが、共有しながら解決に向け取り組んでいきたい。

実施の様子



▲「ちいきのちからシート」に記入します。



▲分析結果や地域資源の確認と併せて「地域の強み・弱み」を共有し、地域の特性を明らかにしました。



▲各グループによる発表を通じて、住民同士で認識している地域の状況を共有しました。

途絶えていた「祭」…
コミュニティの再生に「祭」復活！

ぜひやってみたい、もっと詳しく
知りたい方は表紙の連絡先までお気軽
にお問い合わせください♪



ホームページ
公開中！

「ちいきのちからシート」の回答様式
なども掲載しています。ぜひご覧ください。

麻生区 ちいきのちからシート

検索

